

第74回 “社会を明るくする運動” 矢口地区集会講演会

7月31日(水) 大田区民プラザで第6回矢口地区集会講演会が開催されました。千葉大学社会精神保健教育研究センターの東本愛香氏をお招きし、当日は大田区長をはじめ、自治会・町会、学校などの機関の方、一般参加の方などにご参加をいただきました。約80名に「こころの健康に向き合う私たち」～施設内プログラムで出会った彼らが教えてくれたこと～について講演いただきました。

“社会を明るくする運動” 今泉住民集会を開催

8月17日(土) いずみえんにて、今泉自治会・いずみえん共催による“社会を明るくする運動”～講演と音楽の夕べ～が開催されました。

いずみえん 鴨田弘樹統括園長、今泉自治会 岡崎さちこ会長の挨拶に続き、矢口特別出張所 半沢宏岳副所長より、“社会を明るくする運動”についての主旨説明がありました。続いて、池上警察署生活安全課 少年係 糸瀬兼介氏より「少年犯罪の予防」と題した講話がありました。万引、薬物、特殊詐欺、お酒・たばこ等はやらない、自転車乗車時にはヘルメット着用のことなどの注意があり、「いかのおすし」(いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせる)など解り易い説明がありました。

「親子のためのミニコンサート」では、今泉在住のギタリストRyo.さんが、ハーモニカを吹きながらのギター演奏を披露し、子どもから大人まで楽しめる音楽を演奏して頂き、和やかな会となりました。

台風一過の一日でしたが、野球少年とご家族・関係者や近隣自治会から76名もの多くの方に参加いただきました。こうした会は、各所で開催されることが望まれます。



糸瀬氏の講演



Ryo.さんの演奏風景

「演芸のつどい」 大田区シニアクラブ連合会

7月8日(月)から12日(金)の5日間にわたって、大田区民プラザ大ホールにて大田区シニアクラブ連合会主催の「演芸のつどい」が開催されました。

この連合会は大田区内153のシニアクラブが属し、約13,000人の会員から成る東京23区内で最大のシニアクラブです。初日には、鈴木晶雅大田区長を始め、多くの来賓の方をお招きして開会式が行われました。

「演芸のつどい」は、シニアクラブに属する会員が歌や踊りの日頃の練習の成果を発表する場で、毎年開催されています。今回は新装となった大田区民プラザで、約190演目が披露されました。大半は歌か踊りですが、中には手話ダンスやフラダンス、ハンドベル、ハーモニカの演奏などもありました。

お揃いの和服やユニフォームで踊りや歌を披露する姿は年齢を感じさせない華やかな雰囲気があり、皆さんも楽し気に舞台上に立っていました。

矢口地区からも9演目が披露されていましたが、こうした各クラブでの活動は、高齢化社会においてはシニアの活動の場としてますます重要になってくるものと思われます。



今泉長生クラブ(今泉)



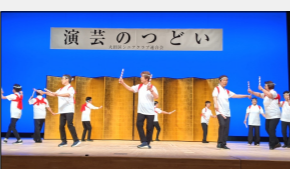
常磐会(矢口北)



矢口第三文化クラブ(矢口中)



矢口第一文化クラブ(矢口南)



下丸子ことぶき会(下丸子三、四丁目)



下丸子けやき会(下丸子東)

「都知事選挙の投票率」 矢口中学校が投票率で区内1位

7月7日(日) 56人もの候補者が乱立するなか都知事選挙が行われました。区内には70ヶ所の投票所が設けられ、約60万人の有権者に対して約36万人が投票を行い、投票率は59.89%でした。今回の選挙では、ネットを活用した新人候補が脚光を浴び、若者の行動が投票率を押し上げたと言われていますが、今後の動向に注目です。

矢口地区では、矢口中学校が68.74%で区内では最高の投票率でした。大田区民プラザは66.09%で4位、多摩川小学校は61.55%、矢口西小学校は59.59%と全体では区平均を上回る投票率でした。

来年は2回の選挙が予定されていますが、年内に解散総選挙が行われる可能性もあります。有権者として、誰に投票するか、どの党に投票するかは政治への意思表示の手段です。期日前投票を利用するなどして投票することは義務でもありますので、次回も是非投票所に足を運んでください。

多摩川小学校 拡大学校運営協議会

7月23日(火) 多摩川小学校にて拡大学校運営協議会が開催されました。多摩川小学校では、今年度から学校運営協議会制度を導入しています。この学校運営協議会は、学校と地域住民などが力を合わせ、子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。

今回は大田区独自の教科「おおたの未来づくり」が来年度から新設されることに先駆け、各学年が取り組む地域学習の内容を地域の方々へ提案するために開催されましたが、より広く地域のご意見を伺うために、拡大型での実施となりました。

はじめに福地校長より、協議会の目的や多摩川小学校の教育方針などが話されました。その後に各学年の先生から地域と連携した学習の提案発表がありました。内容もさることながらコンセプトやキーワードも魅力的なものも多く、発表もクイズや歌など、趣向を凝らした方法で盛り上がりしました。

その後、その提案を具現化するため、地域の方々や各学年の先生とのグループディスカッションを実施。地域の方からは、「こんなこともできるかも」「こんな場所は活用できないか」「あの人なら協力してくれる」など、地域の視点やネットワークを活かしたさまざまな助言と情報提供がありました。

今回の協議会で改めて、学校と地域が連携することの重要性を再認識するとともに、お互いの活動を知る貴重な機会となりました。



運営協議会の様子



グループディスカッションの様子

100歳 おめでとうございます!

今年度、矢口特別出張所管内で100歳のお祝いを受けられた方が、男性2名、女性7名の計9名おられました。おめでとうございます。

なお大田区管内では男性35名、女性196名の計231名おられました(令和6年8月15日現在)。

1世紀の間、お元気で過ごされていることは私たちの誇りです。これからも健康にご留意され、お元気で過ごしてください。



矢口地区 ボッチャ体験会

7月29日(月) 矢口特別出張所で矢口地区ボッチャ体験会が開催されました。

区民32名が参加し、パラリンピックの正式種目であるボッチャにふれてもらうとともに、参加者同士の交流の場にもなりました。

また、8歳から86歳まで幅広い世代の方にご参加いただき、終始歓声や拍手の絶えない、和気あいあいとした会になりました。



競技中の様子

矢口消防署からのお知らせ ~火災への備え、していますか?~

消火器は、火災の被害を抑えることに非常に有効です。住宅用消火器は、一般住宅向き的小型で軽量の消火器で、女性や高齢者でも簡単に使用できます。

小さいけれど、てんぷら油火災を含め、さまざまな火災に対応! 持ち運びしやすく、早い初期消火につながる! 取り扱い方法は簡単! など、大きな効果があります。

いざというときのために、ご家庭に「マイ消火器」を備えておきましょう!

※消防職員が消火器を販売することはありませんので、悪質な訪問販売にはご注意ください。

消火器の使い方はYouTubeでご覧いただけます!



消火器の見た目



通称 ヤッピー



YouTubeはこちら

池上警察署からのお知らせ ~他人事だと思っていないませんか?~

アポ電と呼ばれる詐欺電話は携帯電話にもかかって来ます。未納料金があります。

あなたはマネロンの容疑者になっています。あなたの携帯で不正行為が行われています。などと電話をかけてきたり、メールやLINEでメッセージを送ってきて、お金を払わないと裁判になります。逮捕されたくなければ保釈金を払う必要がある。などと脅し、欺し、振り込ませようとします。

知らない番号からの電話には出ないようにしましょう。また、アポ電がどこの地域でかかっているのかなどの情報を発信するデジボリスという警視庁のスマートフォン向け防犯アプリも効果的です。是非活用して下さい。

注意!



デジボリスのダウンロードはこちら



iPhone



Android